

【情報提供内容】

平成31年4月10日

防衛省

平成31年度における米軍再編に係る訓練移転(回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転)について

平成31年度の米軍再編に係る訓練移転のうち、回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転については、下記の訓練に関して計画し、3回程度の実施を予定しています。

当該訓練移転は、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在普天間飛行場に所在する回転翼機及びティルト・ローター機(AH-1、CH-53、MV-22オスプレイ等)等の訓練活動を沖縄県外に移転するものであり、日米両政府の緊密な協力関係により実現するものです。

なお、当該計画は、今後変更されることもあり得ます。個々の訓練計画の概要については、決まり次第、関係自治体等にお知らせします。

記

訓練	時期	期間	担当
国内における米海兵隊との実動訓練(フォレストライト)	第3四半期	2週間程度	陸上自衛隊 (中部方面隊)
	第4四半期	2週間程度	陸上自衛隊 (西部方面隊)
国内における米海兵隊との実動訓練(ノーザンヴァイパー)	第4四半期	2～4週間程度	陸上自衛隊 (北部方面隊)